

## 山梨県で学校の先生になろう！（先輩教員の声）



山梨市立日下部小学校

教諭 古屋 優香

令和3年度採用

山梨県出身

### ◆学校の先生になった理由

小学校の頃の担任の先生に憧れて、「私も先生になりたい!」と思ったからです。さらに、教育実習や、学習支援員の経験を通し、小学生の子どもたち一人ひとりの成長を支える教師という職業に魅力を感じ、小学校の先生になりたいという気持ちが強くなりました。

### ◆学校の先生の「やりがい」や「魅力」

子どもたちの成長を一番近くで見ることができることです。個々の成長はもちろんですが、学級全体の成長が見られることも、とても嬉しいです。今までは担任が全部していたことを、子どもたちだけで、どんどんできるようになっていく様子を見ると、やりがいを感じます。

### ◆学校の先生として心がけていること

いつも笑顔でいることです。子どもたちは、先生のことを本当によく見ています。先生が笑顔でないと、子どもたちも暗くなって、学級全体がなんとなく、重たい雰囲気になってしまいます。どんなときでも、私自身が一番笑顔で、子どもたちに接することができるよう、心がけています。

### ◆私が目指す学校の先生像

子どもたちに信頼される先生を目指しています。そのためには、毎日の授業が最も大事だと考えています。授業準備は前日までに必ず行い、分かる授業ができるように日々努力しています。そのほかにも、子どもたちの話はしっかり聞いたり、休み時間やレクの時は一緒に楽しんだり、子どもたちとの距離を縮めることができるようにしています。

### ◆山梨県の学校の先生を目指す方へのメッセージ

学校の先生は、忙しく、大変なこともあります。それ以上にやりがいのある仕事です。学校では、毎日可愛い子どもたちから、元気とパワーをもらえます。子どもたちと一緒に、楽しいことや嬉しいことを経験することができ、毎日がとても充実しています。是非、山梨県の先生を目指して頑張ってください。



### ◆わたしの学校（職場）の雰囲気

とても温かい雰囲気の学校です。分からないことや困ったことがあると、どの先生も快く話を聞いてくれます。困ったときにはすぐに相談ができるので、安心して仕事をすることができます。また、クラスや学年に関わらず、みんなで助け合おうという雰囲気があり、自分の所属学年以外の先生方にも大変助けてもらっています。

### ◆退勤後や休日の過ごし方

教科書に事前に目を通しておくことで、「ここでつまずきそうだな」というポイントを押さえておくことができます。そして、次の日に向けて、できるだけ早く寝ます。

休日は、平日にはできない自分の趣味に、時間を使っています。



### ◆ 古屋優香先生の1日

内容	解説
出勤	6時には起床します。 学校に着いたら、教室の環境整備や、登校してきた児童の健康チェックをします。
朝の会	朝の会を始めます。健康観察の際には、子どもたち一人ひとりの顔をしっかりと見ながら呼名します。
授業	子どもたちが挙手をしてどんどん意見を発表してくれると、とても嬉しいです。机間巡視をしながら、個に応じた指導ができるように心がけています。 休み時間には、20人分の宿題と連絡帳をチェックします。
給食 清掃 昼休み	子どもたちは、自分たちで考えて給食の準備や清掃ができるようになりました。欠席の友達がいると、積極的に当番を手伝ってくれます。
授業	感染症予防対策のため、グループワークや、合唱・合奏ができないなど、制限のある中ですが、子どもたちができるだけ活動できるよう、工夫して授業をしています。
帰りの会 下校指導	帰りの会では、「今日のキラキラ」で、日直さんの良いところを発表します。子どもたちは、担任以上に友達のことをよく見ていることに気づきます。
放課後	学年の先生方と、授業や行事の打ち合わせをします。また、気になったことがあれば、放課後に保護者に電話をします。子どもの家での様子を知ることもできるので、大事な時間です。
退勤	